

2025 春のアレマキャンペーン参加者感想、提言・行動報告

感想
「ごみが多い」と感じたみなさん
最近建てているマンション工事ふきの植こみに、カップめんの容器が、かくすように置いてある。工事現場にはゴミ箱ないのかな～？と思って毎日ひろっている。 かぜをひいてしまい、久しぶりのゴミひろいでした。植えこみの中のゴミ増えています。 富沢駅近くに公園2ヶ所まわる。ゴミ多くてびっくり。
今回も吸殻ゴミとペットボトルが目立ちました。
相変わらず圧倒的にタバコの吸い殻が1位コロナが終息したのにマスクが多いのは習慣化(建物に入る場合)しているのかも。
雑草が生い茂っており、ゴミの回収が大変だった。回収量100.72kg 常に大量のゴミが落ちている。今後も定期的なゴミ拾いが必要。回収量9004.015kg 週明けのため、ゴミがたくさん落ちていた。定期的な清掃活動は今後も続けなければならないと思う。回収量9003.92kg
相変わらず、吸殻はすててあるし、買い物帰りの方がレシートを捨てていくようだ。
コンビニ付近など特定の場所に吸い殻が多いのは以前から気になっていたが、不特定多数の場所に吸い殻は落ちていて、とても危険だと思いました。
自宅からゴミ集積所までの約70m区間を掃除しています。 近くにコンビニあり、通学路でもありアパートも多い タバコの吸殻お菓子の袋などが捨てられている
公園内のゴミ(飲食物、おもちゃ、ボール、ペットボトル、たばこ)が特に多く、また季節、曜日によって違うように感じる。路上は圧倒的に、たばこが多い。
タバコの吸い殻が多い
急激に暑くなったこともあり、今回は空き缶がものすごく多かったです。空き缶だけでゴミ袋がいっぱいになりました。タバコの吸い殻も草の中に隠すように捨ててあり、火事などの危険性もあるのではないかと思います。
タバコのポイ捨てが多いと思った。線路のわきにコンビニ弁当の容器やペットボトルがけっこうたくさん捨てられていて、見えないところに捨てるのはやめた方がいいと思った。
「ごみが少ない」と感じたみなさん
前回の清掃活動時よりゴミの量が少なくなっているという印象を受けました。引き続き清掃活動を行い、公園の美化に努めて参ります。
前回のキャンペーンよりも、ゴミが少なかった様に思います。 活動中に「ご苦労様」と声をかけてくれる方がいて、嬉しかったです。暑さのため、長時間は難しいですが、できるときにまた活動したいです。
全体的に少なかったが、たばこの吸い殻は変わらず多かった。※回収量0.5kg
今回はそこまで目立ったごみもなく、全体的にクリーンな印象が強かった。参加者からも「仙台のまちはきれいだ。」という声が多くあり、嬉しい気持ちになった。近くに学校もあるので、子どもたちにも示しがつくように、我々大人がしっかりと責任をもち、一人ひとりが環境への意識向上を図ることが大事だと思う。それこそが、仙台のイメージアップにもつながると思う。
気づいた人が拾ってくれてるおかげであまりゴミが落ちていないと思った。
毎年同時期に清掃活動を実施しておりますが、よく整備されているためか、例年通り、規模に対して比較的少ないゴミの量でした。

2025 春のアレマキャンペーン参加者感想、提言・行動報告

感想

ゴミを拾うようになってから地域のゴミが減ったような気がします。お菓子のゴミだけでなくティッシュなどの紙類も多かったのが驚きです。ペットボトルなどのゴミは少ない印象でした。

道を歩いている時にゴミを見かける事はあるけれど、自分から拾おうとは思わないので意外と少なくてビックリしました。少しでも町を綺麗にできたなら良かったです。

ゴミ自体はそんなに多くないですが、タバコの吸い殻が多かったです。皆さんでやっている、挨拶をしてくださる方がいて嬉しかったです。今後も機会があれば、行いたいと思います。

近隣の方々の活動もあり比較的ポイ捨ての少ない地域だとは思いますが、依然として煙草の吸殻が多く見受けられます。

「今後も続けたい」と思うみなさん

地域に美化活動に協力出来たことは、弊社としても有意義な活動となりました。今後も継続的に地域の環境美化活動に参加します。

たばこの吸い殻、食べたものの梱包ゴミなどがとても多かった。昨年の活動から毎日継続的に行っているが、なかなかゴミが減っていないと感じる。今活動も頑張ってやっていきたい。
朝の通勤や通学で人通りや車の往来が多い時間帯であったが、周囲の人等の通行の邪魔にならないように活動することができた。毎日行ってもなかなかゴミが減っている実感がなく、変わらず食べ物の梱包のゴミやたばこの吸い殻が多いように思う。

定期的な清掃を行い、地域貢献して行きたいと思います。

昨年春のアレマキャンペーンに引き続き、清掃活動を実施しました。前回は空き缶、たばこの吸い殻が多く、キレイに見えている道路でも、ゴミが落ちているものと実感しました。今後も継続して清掃活動を行っていききたい。

たばこの吸殻ポイ捨ては、たばこを吸う人の意識が変わらない限りなくならないのだろうと思います。意識を変えるためには、吸殻ポイ捨てがいかに多いかということをより多くの人に知ってもらうことが良いと思います。日本で一番ごみが少ない街仙台を目指したいものです。

前々から気になっていたがなかなか拾おうとは思えなかったけれど、実際に拾ってみて、良いことをした気分になり、自信を持つことができた。今回は友人が参加できなかったのは残念だが、次機会があれば一緒に参加したい。受験勉強の息抜きなんかにはゴミ拾いなどをしたいと思う。

普段、犬との散歩コースで人通りも少なく、ジョギングする人やロードバイクの人が主に通るコースです。日常的にゴミは少ないと散歩時に観察しています。風などで飛んで来た食品・スナック菓子などの袋が稀に見られました。車のバッテリーを1台見付けてます。煙草の吸い殻においては、普段から見掛けた事はありません。犬との散歩中はゴミを意識しながら、引き続きアレマ活動を継続していこうと思います。楽しかったです。

缶ごみなどの食料品のゴミが多く見受けられました。
月一回清掃活動を行っている場所なので
今後も継続的に行っていきたいと思います。

雨上がりの翌日にゴミが目立ち清掃しました。ゴミが徐々に集まってくると次第に清掃が楽しくなってきました。
清掃の翌日に通るとゴミのない街並みを歩くのがとても気持ちがいいなと思いました。また次の活動日を決めて楽しみにしています。

2025 春のアレマキャンペーン参加者感想、提言・行動報告

感想
何かを発見した・気づいたみなさん
いつもよりプラスチックごみ(コンビニ製品)が多かった。 いつもより、たばこの捨て殻以外のごみ(紙、プラスチック、ペットボトル等)が少なかった。
ゴミの量は先日行っ清掃時の比で減っているように感じた。しかし、たばこの吸い殻は依然として多い。
草の背丈が高くなり、どうしても投げていく人が多い。(帰宅の抜け道となっている幸町への) タバコのすいがらが道路に転転と有る。たまにまとまって有るのは渋滞のとき捨てていくのかな？ たまにビニール袋に入ったゴミを投げていく車がある幸町交番から渋滞していると車のタバコのすいがらを車外へ投げていく人がいて、まとまってすいがらが有る。
今回は大町二丁目内の清掃を行った。幹線道路では吸殻、ペットボトル、空き缶などのごみ、区内では包装紙等のごみが多かった。
ベンチやパーキング周囲、ゴミ捨て多い。早朝活動きもち良かったです。 先日、仙台東口アレマの方々を見つけました。毎回地域の方々から、ありがとう おつかれ様と声がかかり、地域の専門学校学生さん、興味持ってもらいました。うれしかったです。 前日清掃しても一部エリアの翌朝ゴミ散乱は泣く、と参加者の声でした。また、活動したいです。 散歩も兼ねて活動でき良かったです。ごみを捨てる人がいるのだと実感しました。 時期的に雑草生育旺盛で、草の中のごみを見つけにくい事が残念。ベンチやコンビニ周辺、信号機手前の道路、パーキング側、道路脇や草むらに多いです。楽天ゲーム帰路の方々も多く、微力ですが啓発活動になったかと感じました。
コンサートなどの待ち時間でタバコを吸ってポイ捨てや道端のポイ捨てが多い。銘柄もほぼ同じで特定の人がポイ捨てしているようだ。 弁当の食べカスなどわざと捨てている悪意が感じられる。シンガポールのように罰金を課した方が良いのでは。
やはり、川沿いは、ゴミのポイすてや、川にすてた物が流れついて、ゴミが多め。 公園はゴミはほとんどなかった。キレイに手入れされている。
いつも綺麗にしてくれている人がいるんだなと実感し、住民の方々が安心して暮らせる環境のお手伝いができ、嬉しかったです。
沢山のゴミが落ちているわけでもなくとも、ゴミの量が減ることはないので、清掃をしなくても良くなるような対策を考えることが必要だと感じました。
土手沿いは草の刈られていない箇所が多く、ゴミが見えても分け入って拾うことができなかった。 昨年と同時期よりもマスクのポイ捨ては減ったように感じた。 個包装タイプのアイスの空き容器、包装の放置が多かった。路上でも公園でも見つけた。
公園内に自転車やバイクが状态的に駐車している。子供たちの遊び場となっているが、喫煙者が多く子供たちに悪影響である。
毎週水曜日に国分町2～3丁目周辺を清掃しています。毎回似たようなごみが見られますが、植え込みの奥や看板の裏など、人目につきにくい場所には吸い殻やプラごみ残りやすく、細かいところまで気を配ることの大切さを感じます。メンバー同士の声かけや連携も自然と生まれ、良いリフレッシュと交流の場にもなっています。

2025 春のアレマキャンペーン参加者感想、提言・行動報告

感想

残念な気持ちになったみなさん

たばこの吸いながら、あたり前のように捨てられていて残念です。ごみはごみ箱へをあたり前にして欲しいです。

相変わらず、タバコの吸い殻が多いのが気になりました。側溝に大量に落としていて、わざわざここで吸って捨てていったんだろうというのが、とても残念な気持ちになりました。また、ちょっとした丘の上に、タバコが箱ごと中身が入った状態で捨てられているのも多く見られました。ガラスや陶器も結構多かったのですが、なぜ、こんなところに落ちているんだろうという疑問しかありませんでした。

キャンペーンが始まると、ごみ拾いに気合が入ります。
国見4丁目の公園にカップめんの殻、ペットボトルが置き去りにされており、数人で飲食して、ゴミを置き去りにしたことが予想できた。残念でならない。

提言・行動報告

私は、ポイ捨てを減らすためには「意識」と「環境」の両方を変えることが大切だと思います。

①教育と啓発

- ・小さい頃から「公共の場をきれいに使う」教育を徹底する。
- ・ポイ捨てが環境や他人に与える影響を見える形で伝える(映像、図解など)。

②良心を刺激する工夫

- ・「見られている感」を演出するポスター(例:目のイラスト+「見ています」など)。
- ・「この町をきれいに使ってくれてありがとう」といった感謝の言葉を掲示。

③同調圧力の活用

- ・地域で「ポイ捨てをしないのが当たり前」という雰囲気をつくる(町内会やボランティアの清掃活動など)。

ゴミを拾った時には、そのペットボトルや空き缶、食べ残しにアリさんや虫さんが群がっていることがあります。そのままだと、生き物を殺生してしまうので、ゴミを拾う時は、生き物ことを考えて行動する必要があります。

また、釣り針や釣り糸は、水辺にいるアヒルさんやハクチョウさんに絡まってしまうと、大変なことになるので、必ず回収しています。